

有害性ごみにおけるスプレー缶等の中身の使い切り方について

スプレー缶・ライター等の発火物をごみとして出す際は、必ず中身を使い切ったものでないと処理できません。以下にメーカーや専門機関が公表している一般的な「中身の使い切り方」をご案内します。

カセットボンベ

カセットボンベの中身は液状のフタンガスです。中身が入った状態で穴を開けたり、切り込みを入れると液体が噴出し、大事故につながりますので、中身が入っているときは穴を開けず、以下の方法でガスを抜いてください。



厳守事項

- ・屋外で行うこと（玄関先やベランダではなく、十分に広い場所）
- ・風通しの良い場所で行うこと（ガスは人体に無害ですが、大量に吸い込むと危険です）
- ・風の吹いている日に行うこと
- ・周りに火の気のないことを必ず確認しておこなうこと

ガス抜き作業

① キャップを外してボンベを逆さまにして、ボンベ先端の突出部（7mm程の金属製ノズル）を、石やコンクリートなどの硬い物に押し付ける

② ノズルから気化したガスが出てきます。

※押し付けるのをやめればガスは止まります

※未使用（250g）の場合、10分程度で抜けます

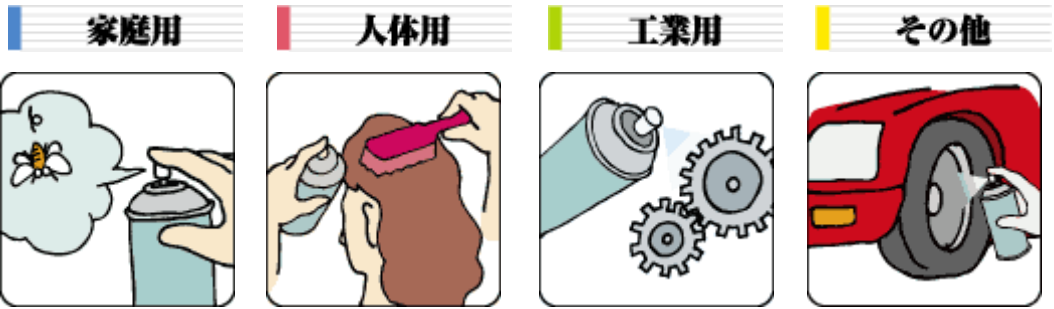
③ 中身の有無を確認します。

※振ってみて中の音を聞いてください。まだ残っていると

「シャカシャカ」と液体音がします。全部抜けると、この音がしなくなります。

エアゾール缶

エアゾール缶とは
 気化した液化ガスまたは圧縮ガスの圧力によって、
 内容物を容器の外に自力で霧状や泡状などにして
 放出させる製品で、具体的には以下のようなもの
 があります。



- | | | | |
|--|--|--|---|
| <p>家庭用</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 殺虫剤 ■ 塗料 ・ 家庭用 ・ 自動車用 ■ 室内消臭剤 ■ クリーナー類 ■ 洗濯のり ■ ワックス ■ ポリッシュなど | <p>人体用</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 化粧品 ・ ヘアースプレー ・ シェービングフォーム ・ 化粧水 ・ 泡状整髪料など ■ 制汗消臭剤 ■ 医薬品 ・ 消炎鎮痛剤 ・ 水虫薬など | <p>工業用</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 金属探傷剤 ■ 潤滑剤 ■ 防錆剤 ■ 乾燥抑制剤など | <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 自動車用品 ・ くもり止め ・ タイヤクリーナーなど ■ スポーツ用品 ・ グリップの滑り止めなど |
|--|--|--|---|

厳守事項

・ 火の気のない風通しの良い戸外で行うこと

ガス抜き作業

- ・ 液が無くなるまでボタンを押し、中身を出し切る。(中身は紙や布等に染み込ませる)
- ・ 中身排出機構付きのものは以下の使用方法を参考にしてください。

中身を染み込ませた紙や布等は「可燃ごみ」です。



中身排出機構(残ガス排出機構)の使用方法(例)

代表例を示したもので商品の特質によりいろいろ工夫されております。エアゾール缶本体や添付の使用説明書に使用方法が記載されていますので、よくお読みになって使用ください。

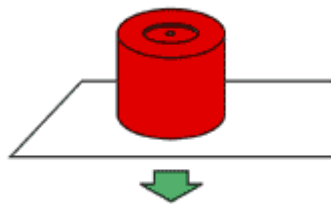
キャップの形状や特徴によって、排出方法が異なります。

使用例：その1

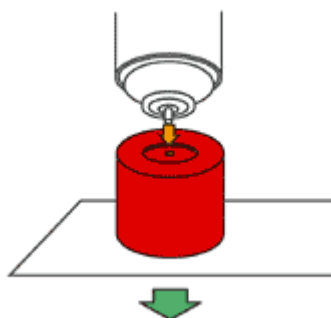
スプレーボタンを容器から外してください。



平らな場所に新聞紙等を敷いてから、上にキャップを置きます。



缶を逆さまにしてキャップの窪みに缶を押し込みます。



噴射音が消えるまで放置してください。

使用例：その2

スプレーボタンを容器から外してください。



キャップの中にティッシュを3~4枚まとめて詰め込んでください。

さらにその上からセロハンテープでティッシュを固定してください。



中身を染み込ませたティッシュは可燃ごみです

スプレー缶を平らな場所に置き、キャップを逆さまにしてキャップの窪みに合わせキャップを押し込みます。**※中身が残っている場合は、ティッシュを数回交換して中身を抜いてください。**



噴射音が消えるまで放置してください。

ライター

ライターの中には可燃性の高圧ガスが入っていますので、ガスが残っているライターについては、以下のことに十分注意して、安全に廃棄することが必要です。

- ・ 風通しのよい火の気のない屋外でライターのレバーを押してガスを完全に抜いてください。ガスを抜いているときはタバコ厳禁です。ガスを抜くときは、ライターには絶対に火をつけないでください。レバーを押したときに火がついてしまったら、すぐに吹き消してください。

問い合わせ先

製品の製造元メーカー

あるいは、

・ カセットボンベ	社団法人日本ガス石油機器会工業 カセットボンベお客様センター ☎0120-14-9996
・ ライター	財団法人製品安全協会 ☎03-5808-3302